

# ひまわり



作：鈴木健夫さん

- 各施設で文化祭開催 ————— 2
- 各施設のできごと ————— 4
- 福寿園ニュース ————— 10
- ひまわりレター 家族からの手紙 ————— 11
- 第2回福祉の絵丁紙作品募集 結果発表 ————— 12

66号

平成17年11月25日



## 豊田文化祭

11月13日(日)、天候にも恵まれ、豊田福寿園の文化祭は、「おこしやす。」と門の上でディスプレイス手作りの「福助」が迎えてくれました。今年は世代を超えて、多くの地域の方に来ていただき、と、入り易い雰囲気作りに気を配りました。



事前に近隣の幼稚園、小中学校、高校へ作品の展覧や、ボランティア参加、当日はほとんど遊びに来て下さいと呼び掛け、幼稚園児の工作の展示、猿投農林高校生に依る体験コーナー「ハーブのポプリ作り」、また多くの中高生のボランティア参加を得ることができました。食品バザーコーナーとなった園庭の南側芝生広場は、若い学生ボランティアの掛け声で、さらに活気づいたようでした。



大シャボン玉、駄菓子、ゲームコーナーがありました。バルーンで作られた剣で宇宙戦士になりきって、一人で戦う少年の楽しげな姿が印象的でした。

お楽しみの一つ歌謡ショーでは、お馴染みの「麦畑」を、オヨネーズと一緒に熱唱していただいたお客様もあり、遅咲きの演歌歌手(?)と、拍手喝采でした。

年も  
文化祭  
しました

11月6日、みなみフェスタ2005が開催されました。当日はあいにくの天候にもかかわらず早朝より多くの方々にご来園頂きました。



施設内に法人及びみなみ福寿園の歩みの紹介をはじめ、広く皆様から応募頂いた第2回福祉の絵手紙作品展示、各クラブ作品紹介、記念式典ではご来賓の方々の祝辞を頂き、口頭よりボランティアで協力頂いています理美容の築山様へ感謝状の贈呈、その後みなみ福寿園のご利用者の日常生活及び行事や思い出、法人全体で取り組んでいるISO取得に向けての活動のスライ



九重佑三子さん

「ご来園・ご協力頂いた皆様のおかげで素晴らしいフェスタになりました。」



ドで紹介しました。特別ショーの九重佑三子歌謡ショーでは、素敵な歌声が会場を包み、ご利用者やご来園の皆さんと触れ合う場面が多く見られ、大いに盛り上がりました。

## みなみ文化祭



## 武豊文化祭

10月30日、第8回文化祭が開催されました。前日は大雨となりハラハラしましたが、口頃の行いが良いためか、カラリと晴れた絶好の日和のなか文化祭を開催することができました。

朝から入所者の方は鼻歌を口ずさんだり、女性の方はお化粧をしたりと、いつも以上に皆さんワクワクとした雰囲気でした。また、毎月のクラブで作ってきた、ちぎり絵、書道、絵手紙等入所者の方々の作品も写真付で展示され、「私のが貼ってある」「私の絵をみんなが見てくれる」など、とても嬉しそうでした。

午後、職員サークル「響」による和太鼓演奏と、園まりさん特別ショーが行われました。和太鼓演奏では、入所者の皆さんは瞬きをすることも忘れて迫力ある演奏をじっくりと聞き入っていました。手も自然と太鼓を叩いているよう



園 まりさん

に動かし、  
している姿  
も見られまし

た。「一生懸命叩いているから気持ちがいいね」「練習毎日たいへんだね」等、大好評で、拍手喝采でした。

園まりさん特別ショーでは、素敵な歌声に、皆さんうっとり聞き惚れていました。最後には「里の秋」「ふるさと」「青い山脈」を

会場の皆さんと大合唱をして、地域の方々、入所者の皆さんの心がひとつになれたように感じられました。園まりさんは舞台をおられ、一番後ろの席の方々とも握手を交わされながら歌ってください、皆さんとても感激をされていました。

ました。

今年も参

加者の全員の笑顔が見られる、楽しい文化祭を行うことができました。



今年

文化

開催し

各施設で

## きぬうら地域交流フェスタ

去る10月16日、素晴らしい秋晴れの中で、ケアハウスきぬうらにて第3回きぬうら地域交流フェスタが行われました。地域の皆さんをはじめ、総勢350名の方が参加されました。

健康センターのご協力による「健康体操」や、地元亀崎中学校の生徒さんによるパフォーミングス！吹奏楽の演奏、ダンス、太鼓などのにぎやかで元気いっぱいの手作りショーに、皆さん盛んに拍手・声援を送っておられました。

今後もこのような行事などを通して、今回のテーマのように「笑顔でつながるふれあいの輪」を広げていきたいと思います。







養護老人ホーム 福寿園

特別養護老人ホーム 第二福寿園

ケアハウス パシフィック

特別養護老人ホーム 渥美福寿園

## 田原市 芸能大会出場



田原福寿園

11月3日、田原市の芸能大会に養護者の入所者・職員で参加し、器楽・大正琴演奏を行いました。今年は器楽演奏に「証城寺の狸ばやし」「天のおまわりさん」など動物にちなんだ曲ばかりということと、頭に動物の目をつけ日頃の練習の成果を発揮しました。

昼は職員の三味線サークル「だん」が出演し、会場から温かい拍手を受け、これからの練習の励みとなりました。

## お茶会



田原福寿園

10月のある日、素晴らしい秋晴れのもと、お茶会が行われました。以前より陶芸で作った器を使ってお茶を飲んでみたいとの声があり、今回お茶会が企画されました。入所者、職員共に茶道の経験者はおらず、作法は知らないけれど白分達で作った器を使って飲むお茶は格別。「また参加したい！」との感想もあり、秋を感じながら楽しい一時となりました。

合併を控えたある日、渥美町郷土資料館で開かれていた「激動の昭和―戦中、戦後の暮らしを中心に―」という特別展に入所者の方と出掛けました。昭和の電化製品、農業の道具、戦時中の衣服、伊川津貝塚の出土品などが展示されていました。入所者の皆さんは、渥美の歴史を振り返るかのように、「昔はね」とたくさんのお話を聞かせて下さいました。様々なことが思い出されたことでしょう。渥美の歴史は、今後も変わることなく語り継がれていくことと思います。

☆本当にありがとう！渥美町☆



▲郷土資料館



▲忍路ヶ浜

ありがとう！  
渥美町

渥美福寿園

祝！敬老

ケアハウス パシフィック



では、自慢のものを披露する方、ご馳走やお酒を味わう方など、皆さん大いに楽しまれました。

去る9月13日、白井田原市長、社会福祉協議会会長による高齢者慰問、そして、15日には敬老祝賀会が行われました。パシフィックには、100歳以上の方が3名暮らしており、最高齢者の大石由多賀さんは今年104歳を迎えられます。田原市そして、福寿園の全施設で暮らすお年寄りの中でも最高齢者です。市長さんからお祝いに対して「今では、テレビがあるので、世界の事まで見られてもてます。ここは、空気が良くて長生きしています。寿命のあるうちは頑張ります。」としっかりと口調で答えていました。また、敬老祝賀会





# 秋の味覚祭



10月27日、暑いぐらいの秋晴れの下、秋の味覚祭が開催されました。入所者の皆さんと一緒に、秋の味覚である秋刀魚を土輪で焼いたり、旬の野菜いっぱいのバーベキューをしたりと、楽しい時間を過ごすことができました。



「うまく焼けるかな」



## 渥美福寿園

### 福江高校の文化祭へいってきました



福江高校の文化祭、「若鷹フォーラム」に出掛け、様々な催し物を見学させていただきました。中でも、茶道部の生徒さんのお茶会に参加させていただいた時が印象的でした。普段馴染みのない厳粛な雰囲気の中で、差し出されたお茶にお辞儀をする入所者の方の堂々とした姿は、強く印象に残っています。



## 渥美福寿園

### バスピクニック 竹島

11月12日、バスピクニックで竹島水族館へ行ってきました。車中では、窓から見えるおいしいようなみかんや柿を眺めたり、歌を歌って過ごしました。到着した時には、おなか減り「ホテル竹島」で昼食を食べて水族館へ。めずらしい生き物やかわいらしいアシカのショーに皆さんの顔もほころんでいました。

## 田原福寿園

### フロアー制始めました

第二福寿園では9月より、フロアー対応でのサービス提供を始めました。重度の方には、居室にてゆったりペースの食事を担当職員でお世話させていただきます。認知症の方は畳に座り、落ち着いて食事される姿がみられます。ご面会の際は一緒に座って、温かいお茶を楽しんで下さい。



## 田原福寿園

### ふれあいまつり



10月27日、商工会ふれあいまつりが開催されました。お好み焼き、せんざいなどの模擬店の出店、また職員によるダンスチーム「姫10」が参加し、かわいいダンスを披露しました。地域の人たちとたくさんふれあい、楽しい一日となりました。



名古屋市

特別養老ホーム 豊田福寿園

特別養老ホーム みなみ福寿園

ケアハウス みなみ

「アツアツ  
おいしいね♡」



豊田福寿園

9月25日、大勢のご家族をお招きして、バーベキュー大会を行いました。園庭の南芝生広場は、初秋とは思えないような暑い日差しと賑やかな笑い声に包まれました。  
鮭のホイル焼き、じゃがバター、ばたばた焼き等、それぞれのグループにレシピを渡し、思い思いに焼いて頂きました。ホイル焼きは、ひとつずつ丁寧に巻いて焼いているグループもあれば、まとめて

## みんなでワイワイバーベキュー

秋晴れの気持ちが良いお天の中、家族会主催のバーベキュー大会が行われました。家族とワイワイ一緒に食べて食べるごはんは、とてもおいしく感じられ、皆さん笑顔がこぼれていました。  
余興の旗揚げゲームやジュースの早飲み競争も、ご家族の皆さんのご協力のおかげで大いに盛り上がり楽しい会になりました。  
ありがとうございました。



ジュースの早飲みきょうそう

全部を焼いているグループもあり、それぞれに楽しまれました。目の前で焼いて下さったアツアツをほお張りながら、ご家族との会話も弾んだようです。

10月25日、気持ちの良い秋晴れの中、バスハイクにでかけました。行き先は岐阜県の花フエスタ記念公園。色とりどりの花が咲いており、バラの香りでいっぱいでした。たくさん種類のバラがあり「こんなバラもあるんだね」と感心されられました。園内を一周するバスに乗り、売店で野菜やおみやげを買ったり……暖かい陽気の中、楽しいひと時を過ごしました。



花フエスタ記念公園  
平成27年10月25日  
ご家族会主催

## 花フェスタ記念公園

ケアハウス みなみ



GO!



秋晴れの9月、昼食をお重に詰め風呂敷包みを持って、ピクニックに出かけました。広い芝生と木々や草花が四季折々に楽しめる緑化センターまでは、車で10分程です。芝生の上でお重を広げた時は、ワァーという歓声が上がりました。形の悪いおむすびはサンラップにくるんで振り回したせい。「片手ではおむすびは握れん。」と言いながらの苦肉の作です。  
福祉センターデイサービスでは、10名程度の少人数の為に、に話がまとまり、フットワーク良く外出を楽しんでいます。

いつもの昼食をお重に詰めて…

## 福祉センターデイ

豊田福寿園



## 介護保険法改正

豊田福寿園  
みなみ福寿園

豊田、みなみ福寿園では、介護保険法改正に伴う料金改定について説明会を開催し、お忙しい中多数のご家族の参加をいただきました。

皆さん、新聞等で情報を得られており、今回の改正についてのご理解は頂いたようですが将来に向けての不安は拭いきれないようでした。

ご不明な点については、今後もお気軽に「ご相談ください」。



## 原田良一さんの“びく”作り

豊田福寿園

この始まりはデイサービスご利用者の原田良一さんが「家でつくっているびくをここでも作ってみたいんだが」という提案からでした。是非にとお願いし、びく教室が始まりました。

90歳とは思えない手付きで熱心に作られていると、見に来られた方も「器用につくるねえ」「私も一つ欲しいわ」と注文も殺到。「昔はこれに野菜をいれてねえ」と思いう話にも花が咲いています。



## 秋葉神社

みなみ福寿園

10月23日、招待を受け秋葉神社のお祭りに特養、ケアハウスの入居者の皆さんが参加しました。餅投げが始まる前は「そんなに取れないわ」と言われる方も、いざ始まると袋を片手に、頭上を飛び交う餅やお菓子に夢中になっており、終わってみると袋はいっぱいになっており、皆さんとても喜ばれていました。

帰りの道中も、昔、子供の頃お祭りに行った思い出話等、話題が尽きることもなく楽しい一日になりました。



たくさん取れました

## 夢が叶って...

豊田福寿園

65号ひまわりに掲載された川西杯の記事を覚えておられますか？野球の監督が夢だった川西さん。ひまわりの発行を待つて部屋へ届けると、うれしそうに記事を読まれました。程なく体調を崩され永眠されましたが、ずっと胸のポケットに入れられていたメンバー表は、お守り代わりだったのかもしれない。今頃は、次回の作戦を練っておられるのではないのでしょうか？次回の川西杯では豊田福寿園にトロフィーが戻るよう、空から見守っていてください。

## トヨタ会館見学

みなみ福寿園



9月12日、トヨタ会館へ見学に出かけました。会場内は、ハイブリッド車等、車の構造や組立システム、数多くの新車が展示されており、皆さん世界のトヨタを実感している様子でした。また、愛・地球博で展示されていたロボットが来場客を出迎えており、ロボットの素敵な音色を聞くことができました。これから、皆さんが喜んでいただける様な企画をしています。





特別養護 老人ホーム 武豊福寿園

ケアハウス 武 豊

ケアハウス きぬうら

9月9日



武豊福寿園

は、救急の日ということで、武豊福寿園にも半田消防署武豊支署の救急隊の皆さんの指導の下、救

急対応とAEDの講習を受けることができました。

救急対応の研修は、今まで何度も行ってきたのに、やはり救急隊の皆さんの前で緊張してしまいうまくできない職員もいました。

救助に一番大切なものは、勇気だと教えていただきました。今後そのような場面に直面したとき、勇気をもって向かっていこうと思えました。

研修後には、私たち現場の職員と救急隊の皆さんとの意見交換がありました。お互い



## 救命講習 避難訓練



実際の災害や緊急時に適切な行動をとることができるよう、今後も定期的な訓練及び講習を重ねていき、レベルアップをはかっていきたいと思います。

訓練後の反省会では、入居者代表の方々から防災に関して様々な意見をお聞きすることができ、改めて防災への意識の高さを感じることができました。



に素直に意見を述べ、大変有意義な時間を持つことができました。9月29日、30日の両日にはケアハウスきぬうらの避難訓練及び救命講習を行いました。避難訓練では職員、各階の班長及び防災係の誘導の下、スムーズな避難をすることができました。



## オカリナ

またのご来園

お待ちしております

9月23日、ボランティア団体「わすれな草」の皆さんが来園され、大正琴の演奏会が行われました。

「わすれな草」は大正琴の奥様をはじめ、職員もメンバーの一員となり7名で結成されています。全員の衣装もバッチリ決まり、「涙を抱いた渡り鳥」「瀬戸の花嫁」など、懐かしい唱歌を大正琴の美しい音色で演奏されました。多くの入居者の皆さんが、昔を思い出しながら口ずさんでおられ、とても楽しい時間を過ごされました。



## 大正琴



ケアハウス きぬうら

10月29日ボランティアグループ「亀の会」のご紹介で、「くるーぶオカリナ」が来園されました。

「赤とんぼ」や「川の流れるように」などの名曲が演奏され、部屋中がオカリナと、ギターの優しい音色で包まれました。また、「幸せなら手をたたこう」では、利用者の皆さんが楽しそうに口ずさみながら手をたたかれたり、足を鳴らされたりして、とても盛り上がりました。



# 衣浦小学校 1クラスボラ

武豊福寿園



10月26日、衣

浦小学校5年生  
の子供たちが武  
豊福寿園に遊び  
に来てくれました。  
グループに分  
かれて、折り

紙やマジックなど子供たちがそれ  
ぞれ考えてきた遊びを一緒に楽し  
みました。

ひ孫、やしゃごにあたるくらい  
の子供たちは、何をやってかわ  
いく、嬉しい様子でした。子供た  
ちが読む紙芝居を聞く顔も、子供  
に教えてもらいながら鶴を折る顔  
も、みんないい笑顔でした。

ほんの短い時間でしたが、元気  
いっぱいの子供たちとふれあい、  
元気を分けてもらったようです。

ある入所者のK  
さんは子供たち  
に教えてもらっ  
たマジックを、  
後で職員に見せ  
てくださり、驚  
かしてくれまし  
た。



## コスモスを見に行ってきました!



10月17日から10月31日にかけて  
半田市岩滑にあるコスモス畑へ見  
学に行ってきました。  
満開のコスモスを見て利用者の  
皆さんは「すごい、きれいなね。」  
と話しをしていました。

コスモスを見た後は、コメダに  
行き、コーヒータムです! 想  
像していたコーヒータムより大  
きく、利用者の皆さんはとても驚  
いていました。「外に出てみんな  
で会話をしながら飲むのいいわ  
ね。」と、とても満足された様子  
でした。

## 南知多ビーチランドの 音楽会

ケアハウス武豊では、毎月美浜



合唱団の皆  
様がボラン  
ティアで来  
て下さり、  
入居者の方  
々との交流  
を深めてい  
ます。  
10月23日  
には、南知

多ビーチランド内で、美浜合唱団  
さんをはじめとする地元音楽サー  
クルの発表会がありました。外出  
の良い機会になればと、ケアハウ  
スの入居  
者を音楽  
会に誘っ  
て頂き、  
皆様と楽  
しいひと  
ときを過ごしました。入居者の皆  
さんが、まるで童心に戻ったよう  
に、音楽を聴き、イルカショーに  
はしゃぎ、アシカの演奏に目を丸  
くする光景を見ていると、地域の  
ボランティアさんとの連携の大切  
さ、楽しさを痛感しました。



## 武豊町産業まつり

ケアハウス武豊



11月12日、  
13日と2日間  
にかけて、第  
22回武豊町産  
業祭りが行わ  
れました。昨  
年はケアハウ  
ス武豊がフリ

ーマーケットへ出店したために、  
ゆつくり楽しめなかったと入居者  
の方々より要望があり、今年は朝  
早くから会場へ繰り出しました。  
皆さんのお日当ではそれぞれあつ  
たのですが、即売会、抽選会、フ  
リーマーケット、飲食のお店、中  
でも、作手の五平餅は今年も大  
評判でした。年に一度の催しです  
が、もう入居者の方々にとって  
は、欠かすことのできない恒例行  
事となりつ  
つあり、帰  
りの車の中  
では、早く  
も来年の産  
業祭りを期  
待する声が  
聞かれまし  
た。





# 祝 **W受賞** 全国老施協主催「広報コンテスト2005」

全国老人福祉施設協議会が主催する2005年広報コンテストに、福寿園の広報紙が「優秀賞」、ホームページが「デザイン賞」と見事、ダブルで受賞することができました。日頃の成果がこういう形で評価され、ますますいいものを作っていこうと意欲が湧いているところです。今後も更にいいものを皆様といっしょに作っていききたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



ホームページ部門  
「デザイン賞」



広報紙部門  
「優秀賞」



## 福祉QC全国発表 大会に出場

今年も、第一福寿園と武豊福寿園のQCサークルが日本福祉施設士会の主催する全国発表大会（11月8日～9日東京）に出場しました。結果は、武豊福寿園が奨励賞を受賞することができました。これを励みに今後もQCを通じて利用者本位のサービスに努めていきたいと思っております。



## 職員リーダー研修会 新入職員第二次研修会 開催

法人では毎年、職員の資質向上のため、役職者を対象にした職員リーダー研修会と新入職員を対象とした研修会をこの時期に開催しています。今年は、リーダー研修には外部講師をお招きし、リーダーシップとスタッフ育成について学びました。また新入職員には1泊2日の研修でみっちり勉強しました。ベテランも新人も今後の活躍に期待です。



▲職員リーダー研修会



# ひまわりレター

## 家族からの手紙



このコーナーは、入居されている方や福寿園のサービスを利用していらっしゃる方へご家族の皆さんからのご本人に対する心温まるお手紙を紹介します。

「おばあちゃんへ」

おばあちゃん、お元気ですか。7年前に東京に来てくれた時に会ったきりですね。その時青いはんてんを着てこたつの辺りによこんと座っていた姿を思い出します。冬がきて、そのはんてんを出すたび、おばあちゃんを思い出します。

田舎に遊びに行ったのはもう20年以上前になるのかな？まだ私は小学生で、おばあちゃんは若くてとても綺麗でした。田舎は今も夏になればうるさいくらいに蝉が鳴いているのでしょうか。お盆では必ず大きなおはぎがご飯のかわりに沢山作られ、夜、外は真っ暗で街灯の灯り一つないところを「盆踊りがやっている」といこの皆とおばあちゃんと一緒に出かけたこともあったよね。懐中電灯一つで真っ暗道をすすつと案内してくるおばあちゃんに頼もしく思えました。

もし今度おばあちゃんに会うとしたら一緒に墓参りをしたり、近くの田んぼの辺りを散歩できないかななんて思っています。92歳の誕生日おめでとうございます。体に気をつけて、ずっとずっと元気でいてね。

孫娘より



東京の孫娘さん(右)

田原福寿園の入所者・山田キヌエさんへ東京の孫娘さんよりお手紙をいただきました。



うらなさん  
高谷達之輔  
の息子  
高谷しな様  
へ  
お手紙  
を  
いただき  
ました。



高谷しな様

こんにちは！いつも、お電話をありがとうございます。  
「今日は皆さんと半田市矢勝川堤のコスモス観賞に行ってきたよ。とても美しかった。」とか、「友子（孫）から電話があつてね、元気でくれたよ。」とか、「隣の花木さんが市民病院へ一緒に行ったら、指導員さんがすぐ直してくれました。」などなど、しな様の話を聞くたびに、ほく達までうれしくなります。楽しくなります。本当に幸せですね。

高谷達之輔

おかあさんへ

貴女は私が誰だか分からなくなっていましたね。でもホールに行き、目の前を知らん振りして通り過ぎたりすると手をパチンとたたいて呼びます。見たことある人だとは分かるんだね。

以前、「私は90まで生きるでよ」と云っておられましたよね。今年がその年です。元気だし良かったと嬉しく思います。私自身、主人を一昨年不慮の事故で半身不随の宣告にみまわり、忙しい日々を送っております。母の笑顔を見て元気をもらいます。また頑張れる様です。できるだけ時間を都合して逢いに来たいと思っています。ありがとう。いつまでもお元気でいて下さいね。

浪子より



娘さんとハイチーズ

入所者・山田キヌエさんへ東京の孫娘さんよりお手紙をいただきました。



第2回

# 福祉の 絵手紙

## 作品募集 結果発表

全国各地より本当にたくさんの作品をご応募いただきまして誠にありがとうございました。どれも心暖まる素晴らしい作品ばかりで、選考するのに困難を極めました。審査の結果、以下のとおり受賞作を決定いたしましたのでご報告申し上げます。

なお、作品の表彰については、10月30日に行われました武豊福寿園の文化祭の式典において、授賞式を行いました。受賞された皆様、大変おめでとうございます。



▲最優秀賞の授与

### 受賞作品

今号から順次、受賞作品をご紹介しますので、どうぞ皆さんご鑑賞ください。

最優秀賞

石原あさみ様



優秀賞  
(4点)



青山 美香 様



小島じゅんこ様



熊谷 厚子様



海川すづ子様

平成17年11月25日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園

■理事長／古川勝美

※のまわりは再生紙を使用しています。

愛知県田原市八津町神ノ釜9-3 ☎0531 27 0008

<http://www.fukujuen.or.jp>



愛と感謝と奉仕